平成28年度行政評価 事務事業評価シート（平成27年度実績）

事務事業コード	030303020	予算コード	01023100	従事人員（人）		投入コスト（千円）		評価	評価点
事務事業名	児童扶養手当事務事業			正規職員数	1	国庫支出金	167,760	有効性	B
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	0		
根拠法令等	法定受託事務			臨時職員数	0.41	市債	0	効率性	C
	■法律・政令・省令　■要綱・要領			歳出（千円）		その他	0		
	児童扶養手当法、児童扶養手当法施行規則、児童扶養手当法施行令 泉佐野市児童扶養手当施行要綱			人件費総額	8,857	一般財源	345,404	妥当性	B
						減価償却費	0		
						事業費	504,307	受益者負担	該当なし
事務事業類型	運営事業			フルコスト（千円）			513,164	緊急性	C
実施手法	市直営			市民1人当りコスト（円）			5,084		
対象				活動指標		H27実績		公的関与	A
特定の市民		対象数	1,093	児童扶養手当支給申請者数		1,093.0			
母子・父子家庭又はそれに準ずる家庭で18歳未満の児童を養育する家庭				児童扶養手当新規申請受付		145.0		実施主体・委託化	A
事業の内容				児童扶養手当現況受付及び認定処理		1,124.0			
母子・父子家庭又はそれに準ずる家庭で18歳未満の児童を養育している家庭に児童扶養手当を支給する。（所得制限あり）				児童扶養手当証書交付事務		1,151.0		他の事務事業との関連	B
				成果指標		H27実績		透明性	C
				児童扶養手当支給者数		1,093.0			
								財政健全化計画	該当なし
								財政健全化の取組	該当なし
				コスト指標		H27実績		改革改善プラン達成度	該当なし
事業の目的				受給者1人あたり平均額		469,195.0			
離婚等により父又は母がいない家庭の児童の他、父又は母の行方不明、遺棄等による母子・父子状態の世帯の児童について、その児童を監護する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進を通じて児童の健全育成を図る。									

一次評価	B
受給者及び支給対象児童数の減により、受給総額が減少傾向にある。従前公的年金受給者は児童扶養手当の対象とならなかったが、平成２６年１２月より児童扶養手当受給額を下回る年金受給者は、その差額分を支給されるようになった。	

事務事業実施内容
平成２２年度より父子家庭も制度に該当することとなった。